



2025年7月31日

各 位

会 社 名 株式会社エフティグループ  
代 表 者 名 代表取締役社長 小林 亮二  
(東証スタンダード・コード: 2763)  
問 合 せ 先 広報・IR担当  
電 話 03(5847)2777(代表)

## 一部週刊誌記事に関する調査結果のお知らせ

当社は、2025年5月15日付「一部報道について」にてお知らせしたとおり、当社元代表取締役に関し、反社会的勢力と交際があったとする週刊誌記事を受け、当該週刊誌記事に関する事実関係の確認等を目的として、当社と利害関係を有しない外部専門家であるひふみ総合法律事務所及び株式会社ナナイロコンサルタンツ（以下「外部調査チーム」といいます。）に調査を依頼いたしました。

本日、外部調査チームより調査報告書を受領いたしましたので、その結果についてお知らせいたします。

当該調査においては、週刊誌記事で言及された事案の事実関係と、当社および連結子会社（以下「当社グループ」といいます。）ならびにこれらの役職員と反社会的勢力との関係の有無等について、客観的かつ独立した立場からの検証が行われました。

当社が本日受領した調査報告書においては、当社元代表取締役社長 安藤暢彦氏及び他の元代表取締役1名（以下「安藤氏ら」といいます。）について、上記週刊誌記事で報じられた「X氏」（過去に暴力団に所属していたとされる。）との間で、飲食を共にしたことがある、X氏の親族の法事に参列したことがあるなど一定の交際があったことは事実であると確認されましたが、安藤氏らとX氏との交際の事実等をもって、安藤氏らが反社会的勢力と交際していたと評価することはできないとの判断が示されております。

これに加え、外部調査チームによって、当社グループの役職員に対するアンケート調査、過去の常勤取締役経験者も含めた全常勤取締役等へのヒアリング、常勤取締役経験者に対するデジタル・フォレンジック調査、調査会社を用いた取引先に対するスクリーニング調査等が実施され、当社グループならびにこれらの役職員と反社会的勢力との関係の有無が調査されました。その結果、調査報告書において、当社グループならびにこれらの役職員について、反社会的勢力と関係を有している事実は確認されなかったことが示されております。また、安藤氏らを含む元役員についても、反社会的勢力と関係を有している事実は確認されなかったことが示されております。

当社としては、調査の結果、週刊誌記事の内容に適切でない表現があることが確認されたことから、出版社に対し適切な対応を求める手続きの実施を検討しております。

また当社は、このような週刊誌記事が出たことにより関係者の皆様にご心配をおかけしたことを重く受け止め、改めて外部専門家からの助言に基づいて、社内のコンプライアンスや反社会的勢力に関する教育研修を強化することといたしました。

具体的には、当社役職員全員を対象とした外部専門家による教育研修、アンケートの実施、新規取引先との取引開始時における社内チェック体制の再確認・強化に加え、反社会的勢力に対する対応に関するグループ基本方針の制定等（反社会的勢力との関係遮断条項の明確化）を本日までに実施しております。

本件により関係者の皆様にご心配をおかけしましたことにつきまして、深くお詫び申し上げます。今後も一層のガバナンス強化とコンプライアンス体制の充実、反社会的勢力に関する教育研修及びモラル教育研修の徹底に努めてまいります。

以 上